

## ウイルス感染予防ガイドライン

### 1. 出場チームの遵守事項

#### (1)検 温

- ①開会式3日前～大会参加期間中はチームの参加者全員が検温を実施し体調管理をチームで行うこと
- ②参加者名簿は感染者等が出た場合等に提出できる体制をチームで確立すること  
※名簿の提出は不要。大会中に感染拡大等により名簿の提出を求めることがある

#### (2)消毒・換気等

- ①チームで消毒液等を備え、食事前等に手指消毒を徹底すること
- ②バス及び自家用車等での移動や宿舎内は換気をこまめに行うこと
- ③マスク着用は義務付けないが、感染が疑われる場合等はチームとしてマスク着用について適宜判断すること

#### (3)発熱者等の発生時

- ①発熱者が出た場合は、発熱者を隔離、ウイルス検査等、医師の診察を受けること
- ②発熱者と宿舎での同室、接触が特に密な選手等は、マスク着用で他の選手・チーム関係者と接触を少なくし、大会に参加すること
- ③発熱者が陰性の場合、上記②を解除できる

#### (4)チーム責任者について

- ①チーム責任者(基本は代表、または副代表等)は、感染対策をはじめチームの行動の全責任を負い、大会期間中は、連盟規約や各種決定事項の遵守を徹底すること
- ②大会期間中のチーム責任者の氏名及び連絡先を事前に連盟本部に報告すること

### 2. 大会・試合に関する遵守事項

#### (1)集合時

- ①試合に際し、チームは試合開始1時間前を目途に球場に到着すること
- ②本部等のチームの全体挨拶は行わず、チーム責任者が到着した旨を本部に伝える
- ③チーム責任者は到着時に、役員・選手登録名簿、オーダー表、直前大会・練習試合投球状況報告書(初日のみ)、2試合目以降は投手投球数記録表(正)1枚、(副)3枚を球場責任者に提出すること

#### (2)審査について

- ①球場責任者は、提出された役員・選手登録名簿、オーダー表と照合し、審査を開始する
- ②大会審査はチーム責任者立会の下、道具審査を行い、チーム責任者及び指導者等、選手は規定に基づき整列し、球場責任者等の役員が上記①で確認した役員・選手登録名簿により行う
- ③審査の際に選手は氏名・生年月日を発声し、資格証を審査者に見えるように提示する

### 3. その他

#### (1)球場スタンド・応援等

- ①スタンドにおいても、一定のソーシャルディスタンスを意識すること
- ②できるだけ、他チームの関係者と接触しないようにすること
- ③スタンド等観戦時に保護者等は、節度ある応援とすること  
・鳴り物は使用しない。ナイスプレーは拍手で賞賛する。  
メガホンは使用可(ただしメガホンを通しての声出しは禁止)(球場のマナーに従う事)
- ④試合終了後は、応援チームでスタンドの清掃を行うこと

#### (2)その他

- ①感染状況により、2類時のガイドラインに準ずる取り扱いとなる場合がある
- ②この場合は、連盟本部から改めて臨時のガイドラインを発する
- ③その他、大会期間中に疑義等があれば連盟本部に支部長を通じて照会すること 以上